

# リウマチ専門医(内科)研修ネットワークプログラム

## 1 はじめに

静岡県は、静岡市、浜松市の2つの政令指定都市があり、全国で10番目に多い人口370万人を抱える県です。さまざまな経済および産業関連指標が人口と同じく全国順位が10位前後である静岡県ですが、医療事情は極めて低い水準となっています。医師数は全国41位であり、医科大学も1つしかありません。昨今、若手医師の都市部への偏在により、静岡県の医療事情はいっそう劣悪な状況に陥っています。



リウマチ膠原病科は患者数からすると、高血圧症や糖尿病のように非常に多くの患者がいるわけではありませんが、いわゆる難病に属する疾患が多く、慢性疾患であり、医師、患者ともに生涯付き合っていかなければならない疾患群です。静岡県においては、リウマチ膠原病を専門とする医師が非常に少なく、これを育成することは急務です。

今回、県内で活発にリウマチ膠原病診療を行っている複数の医療機関が、系列の枠を超えてリウマチ膠原病専門医を育成するための研修プログラムを作成しました。

プログラムリーダー 浜松医科大学医学部免疫リウマチ内科 講師 小川 法良

## 2 目的

静岡県リウマチ専門医(内科)研修プログラムは、初期臨床研修を終えた医師を対象としている。

- (1) リウマチ膠原病学は独立した学問と認識されており、内科学のなかでも高度の専門性を要求される分野である。一般内科学に精通したリウマチ膠原病専門医を養成する。
- (2) 大学病院、市中病院のみならず一般診療所の医師としてやっていけるだけの、必要かつ十分な技術を身につける。

## 3 目標

### ◎ 目標症例数

①関節リウマチ	30例	②全身性エリテマトーデス	10例
③強皮症	5例	④多発性筋炎/皮膚筋炎	5例
⑤血管炎症候群	3例	⑥ベーチェット病	5例
⑦シェーグレン症候群	10例	⑧混合性結合組織病	5例
⑨血清反応陰性脊椎関節症	2例	⑩線維筋痛症	5例

## 4 特徴

- ① 本プログラムの研修期間は60ヶ月である。以下に述べる7病院を(原則)8ヶ月ずつローテーションし、最低3ヶ所以上研修することとし、最後の12ヶ月は其中で特に研修を希望する病院において研修する。プログラム終了時点において、リウマチ専門医取得が可能となるよう策定されている。
- ② 参加者は2年間の初期研修中に、内科的な全身管理(糖尿病、高血圧、高脂血症、循環および呼吸管理等)および麻酔管理や気管内挿管等の技術を習得している必要がある。
- ③ 研修の効果を上げるため2016年度の定員は5人とする。

## 5 研修カリキュラム

### ◎ 研修内容と到達目標

#### 第1年次

##### ①基礎知識

基礎免疫学、自己免疫、免疫不全、病理、疫学、遺伝学、関節の構造と機能、炎症など

##### ②リウマチ性疾患の主要症候

全身症状、関節症状、関節外症状

##### ③検査

免疫血清検査、病理組織学的検査、免疫遺伝学的検査、各種画像検査、生理学的検査など

##### ④治療

抗リウマチ薬、関節穿刺法、血液浄化療法、リハビリテーション、外科治療

##### ⑤リウマチ性疾患

全身性結合織病（関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、強皮症、皮膚筋炎／多発性筋炎、血管炎症候群）、膠原病類縁疾患（シェーグレン症候群、ベーチェット病など）、脊椎関節炎、変形性関節症、感染に伴う関節炎、代謝性関節炎、新生物、骨軟骨疾患、関節外疾患など

#### 第2年次

リウマチ性疾患の病態を理解し、専門医の指導の下に一般的な診断・治療ができる。自己抗体の測定法、意義の習得。ステロイド剤、免疫抑制剤の使い方の習得。

#### 第3年時以降

リウマチ性疾患の病態を理解し、専門医の指導の下に高度な診断・治療ができる。ステロイドパルス療法、生物学的製剤の使い方、血液浄化療法（血漿交換療法、白血球除去療法）の習得。

これらは最新の日本リウマチ学会専門医研修カリキュラムをもとに作成されている。計3年間の研修を終えた時点で、それ以前に2年間以上の日本リウマチ学会認定研修施設での研修を終えている場合は、日本リウマチ学会専門医の受験資格の要件を1つ満たすこととなる（詳細は後述）。

## 6 研修例

### 卒後3年目の医師の研修計画（例）

1年目 ～ 4年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	7病院中、1病院あたり8ヶ月以上の期間の研修、3病院以上をローテーション											
5年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	7病院中、1病院を自由選択											
6年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	○学会資格試験申請 ◎資格試験 ●認定											

※ 1年目に「一般財団法人 日本リウマチ学会」に入会し、資格試験申請時には5年以上学会の会員であることが要件です。

## 7 研修病院群（症例実績を含む）

- ◎ 2017-2018 研修指定病院
- ① 浜松医科大学医学部附属病院免疫リウマチ内科
- ② 市立御前崎総合病院内科
- ③ 藤枝市立総合病院リウマチ科
- ④ 聖隷浜松病院膠原病リウマチ内科
- ⑤ 浜松医療センター
- ⑥ 静岡県立総合病院
- ⑦ 聖隷三方原病院 感染症・リウマチ内科

## 8 研修期間

- ① プログラム全体の研修期間は5年間（60ヶ月）
- ② 1年目から4年目（48ヶ月）までは、7病院の中から、最低、1病院あたり8ヶ月以上の期間の研修を行うこととし、3病院以上をローテーションする。
- ③ 最後の12ヶ月間は7病院のうち、希望する病院で研修を行う。